

主な沿革

- 明治 9.12 両石村両石簡易小学校創立
- 12. 7 公立鶴住居小学校設立
- 17. 7 鶴住居小学校校舎建設
- 20. 5 鶴住居小学校と両石小学校を合併し鶴住居尋常小学校と改称
- 21.12 鶴住居尋常小学校校舎建設移転
- 25. 8 両石尋常小学校が独立
- 29. 6 両石尋常小学校校舎、三陸大津波による流失で廃校し、鶴住居尋常小学校に合併
- 34. 4 鶴住居尋常高等小学校と改称
- 昭和 8. 3 三陸大津波により、両石分教場全校舎流失
- 16. 4 鶴住居国民学校と改称
- 22. 4 鶴住居小学校と改称 高等科廃止
- 30. 4 釜石市発足、釜石市立鶴住居小学校と改称
- 30.11 校歌制定（作詞 藤井逸郎 作曲 下総皖一）
- 44. 8 特殊学級1学級開設
- 44.11 創立90周年記念式典挙行
- 49. 3 本校新校舎移転、両石分校・室浜分校廃校
- 50. 6 本校体育館竣工
- 50.10 新校舎落成記念式典挙行
- 54. 7 プール新設
- 54.10 創立100周年記念式典挙行
- 56. 3 外山分校廃校
- 平成 3. 2 学校給食本実施
- 11.10 創立120周年記念式典挙行
- 19. 4 釜石市立箱崎小学校と統合
- 21. 5 創立130周年大運動会
- 22. 4 釜石市立白浜小学校と統合
- 23. 3 東日本大震災の津波により校舎が全壊
学区の大部分に大きな被害
- 23. 4 双葉小学校と小佐野小学校の校舎を借りて学校再開
- 24. 2 仮設校舎完成
- 24. 3 仮設校舎屋内運動場完成
- 27. 7 新校舎建設安全祈願祭
- 28.10 岩手国体開会式6年生参加
- 28.12 釜石市交通安全模範校受賞
- 29. 4 新校舎落成記念式典挙行
- 30. 2 岩手県書写書道コンクール学校賞受賞
- 30.10 第1回「てんでんこマラソン大会」実施
- 令和 元. 5 創立140周年大運動会
- 元.10 釜石市指定学校公開研究会開催（防災教育）
- 元.12 1.17 防災未来ぼうさい甲子園「津波ぼうさい賞」受賞
- 2 コロナ禍による新しい生活様式のもとでの教育活動開始
- 3.12 愛知県東海市富木島小と防災に関するリモート交流会を実施
- 5. 3 2年ぶりに「いのちを大切に作る集会」を実施
- 5. 5 新型コロナが第5類への移行により、学校行事が通常開催
- 7.10 岩手県算数・数学教育研究大会釜石・大槌地区大会開催

2026年度

学 校 要 覧



2026年度 職員一覧

職名	氏名	担任等	校務分掌等	着任
1 校長	高橋 美友紀		学校経営総括	R7
2 副校長	桜庭 大輔		総務全般・渉外	R8
3 教諭	加藤 睦美		教務主任	R5
4 教諭	井筒 千絵子	1年担任	保健主事・保健指導・安全指導	R5
5 教諭	山影 幸	2年担任	道徳教育・図書館教育	R8
6 教諭	木村 桃子	3年担任	研究主任	R4
7 教諭	佐々木 さつき	4年担任	防災教育・音楽教育	R6
8 教諭	近藤 雄基	5年担任	児童会活動・特別活動	R8
9 教諭	赤崎 公宏	6年担任	外国語活動・情報視聴覚教育	R6
10 教諭	箱石 淑子	特別支援学級1	特別支援コーディネーター	R6
11 教諭	佐藤 ゆい	特別支援学級2	クラブ活動・作品応募	R8
12 教諭	菅原 稔弘	専科指導	生徒指導主事	R5
13 養護教諭	日山 千尋		保健教育・給食・清掃指導	R6
14 栄養教諭	沢里 舞帆		食育指導	R6
15 主事	山崎 美香		学校事務全般	R5
16 支援員	金子 浩美	児童指導支援		H30
17 支援員	大久保 清美	児童指導支援		R6
18 用務員	澤本 一徳		校務全般	R7

学校目標

- 1 進んで自分の考えを表現する子
- 2 明るく思いやりのある子
- 3 心身ともに健康でたくましい子

校章



緑の山々に囲まれ、清らかな川の流れる鶴住居町は、昔、沼や沢が点在し、海鶴の生息地であったと言われる。鶴の羽は、健やかに育てと慈しむ親の愛情であり、力強くはばたく子どもの姿である。「小」は、輝かしい伝統を受け継ぎ、地域とともに発展する鶴小の姿である。「波」は、「やさしく、正しく生きよ。」という母の声であり、「荒波を越えて、たくましく伸びよ。」と励ます父の声である。美しい自然の恩恵と多くの人々の慈愛の中で、「心豊かに」「たくましく」「正しく伸びよ」という願いをこめた校章である。

釜石市立鶴住居小学校

〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町第13地割20番地3
 TEL (0193) 28-3705 FAX (0193) 28-3706
 Email unosumai-es@edu-kamaishi.jp

校歌

一、海は七色 にじのゆめ
 波はやさしい 母のうた
 もやを開いて のぼる日の
 ひかりの中に うかび立つ
 わが 鶴住居小学校

二、花のかおりは 風にゆれ
 実るいなほは こがねいろ
 心ゆたかに 行く川の
 清さにまけぬ 心持ち
 肩くみながら 育ちゆく

三、うかぶほほえみ 美しく
 のびるからだの たくましさ
 星にあやかる ほがらかに
 またたく夜も ほがらかに
 わくわくした声が こだまする

作詞 藤井逸郎
 作曲 下総皖一

児童数

学級・学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男	9	10	11	8	9	15	62
女	9	5	11	18	12	13	68
合計	18	15	22	26	21	28	130

【主な学校行事】

月	主な行事
4	始業式 入学式 交通安全教室 避難訓練 授業参観・PTA総会
5	地域訪問 運動会
6	下校時避難訓練 プール開き 修学旅行
7	宿泊体験学習 期末面談 終業式
8	始業式 夏休み作品展
9	フリー&命の学習参観 地区陸上記録会 小中合同防災訓練 クリーン作戦
10	てんでんこマラソン 避難訓練
11	連合音楽会 学習発表会
12	期末面談 終業式
1	始業式
2	入学説明会 縄跳び集会 感謝の会 授業参観 6年生を送る会
3	命を大切にす集会 修了式 卒業式

学校の取組

- 1 学びのつながりを意識し、伝え合ったり話し合ったりする授業を行います。
(自分の考えをはっきり話している75%)
- 2 「家庭学習がんばりウィーク」を設定し、子どもたちが意欲的に取り組むよう支援します。
【学年×10分+10分】目標達成率80%
- 3 本の紹介や読み聞かせなどを通して、本に親しむ環境をつくります。
**【低：70冊、中：50冊、高：40冊】
読破目標冊数達成率85%**

- 1 気持ちのよいあいさつや返事を習慣化させます。**(あいさつ90% 返事90%)**
- 2 友達と協力して学習・遊び・係活動・掃除等に取り組む、互いに認め合える集団作りを目指す。

- 1 「生活見直しウィーク」を定期的に設定し、早寝・早起き・朝ごはんの習慣化を図ります。
- 2 歯科指導や栄養指導及び、歯科、眼科の治療推進を行い、子どもたちが健康に生活できるよう支援します。
- 3 体育的行事に目標をもって取り組めるよ

めざす子どもの姿

～楽しみに登校 満足して下校～

かしこく

進んで自分の考えを表現する子

- 1 話をよく聞き、自分の考えを表現する子ども
- 2 主体的に学習に取り組む子ども

やさしく

明るく思いやりのある子

- 1 明るく挨拶や返事のできる子ども
- 2 相手のことを思いやり、よさを認め合える子ども

たくましく

心身ともに健康でたくましい子

- 1 健康安全に気をつけ、規則正しい生活ができる子ども
- 2 進んで運動し、体を鍛える子ども

家庭の取組

- 1 学習内容や社会のこと、自然のこと、自分のことなど、暮らしの中での子どもとの対話を大切にします。
- 2 家庭学習が習慣化するように、家庭学習の

- 1 家族で明るいあいさつを交わし合い、聞かれたことには、はっきり返事をするを大切にします。
- 2 お手伝いなど、家族の一員としての役割を

- 1 早寝・早起き・朝ごはんの習慣を身に付けさせます。
(早寝・早起き85% 朝ごはん100%)
- 2 歯磨きの習慣をつけ、虫歯、眼科等の治療が必要なときは、必ず行きます。
(受診率70% ※むし歯、眼科等含め)

- 3 ゲーム等から離れ、外で遊ぶ時間をつく



【学校運営協議会委員】

PTA 会長	中里 充 良
鶴住居地域会議	古川 幹 敏
主任児童委員	市川 淳 子
応援センター	千葉 かほる
鶴住居青年会	佐々木 実
スクールガード	古川 愛 明
いのちをつなぐ未来館	菊池 啓
釜石市教育委員会教育委員	花輪 妙子
校 長	高橋 美友紀
副校長	桜庭 大 輔

【PTA役員】

会 長	中里 光 良
副会長	佐々木 岬
副会長	藤原 英 貴
副会長	高橋 美友紀
事務局長	岩城 幸 宏
事務局次長	藤原 瑞 穂
事務局次長	千代川 佳 子
事務局次長	桜庭 大 輔
会 計	山崎 美 香
会計監査	阿部 香寿美
会計監査	松田 敬 子

【学校医等】

内 科	濱登 文 寿
歯 科	山崎 ひとみ
耳鼻科	堀 晃
眼 科	堀 美知子
薬剤師	金野 宏美